

総合工学委員会科学的知見の創出に資する可視化分科会小委員会の設置について

分科会等名：XR ベース協働可視化小委員会

1	所属委員会名 (複数の場合は、主体となる委員会に○印を付ける。)	総合工学委員会
2	委員の構成	25名以内の会員又は連携会員若しくは会員又は連携会員以外の者
3	設置目的	<p>第25期総合工学委員会科学的知見の創出に資する可視化分科会の活動を通じて見解として取りまとめた可視化パラダイムである視考支援基盤のアーキテクチャを、実世界との関係性と実時間処理の観点から発展させ、研究開発が進行中のXR (Extended Reality) 技術を活用した可視化環境が、人間と人工知能の協働を促進し、科学的知見の発見に資するプラットフォームになり得るかについて議論する。</p> <p>特に、(i)実世界観測とシミュレーションの重畳比較、(ii)マルチモーダルな感覚提示を介した強力な多変量可視化、そして(iii)一人称視点表示による没入的可視化に基づく知見獲得性能の改善の三点からアプローチする。</p>
4	審議事項	<p>1. XR ベース可視化事例の収集と科学的知見創出に向けた処理フレームワークの一般化</p> <p>2. 代表的な可視化応用分野からの新たなニーズの発掘</p> <p>3. 最終評価者である人間の知覚・認知から見た XR 利用の是非の議論</p> <p>に係る審議に関すること</p>
5	設置期間	令和6年4月23日～令和8年9月30日
6	備考	